

令和2年度 青年部活動報告書(令和2年.4～令和3年.3)

ブロック名: 東北ブロック  
 報告日:  
 報告者: 菊池 哲

全青会理事提出日  
 第1回 令和2年7月5日 ・ 第2回 令和2年10月5日  
 第3回 令和3年1月15日 ・ 第4回 令和3年3月20日

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
青森県	2021年2月26日	役員会
	2021年3月26日	臨時役員会(予定)
福島県	2021年3月4日	第6回役員会(8名参加)
岩手県		活動なし
秋田県	2021年2月25日	原価管理実践講習会
宮城県		活動なし
山形県	2021年2月15日	役員会(Webにて)

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
2021年1月20日	第4回 東北ブロック役員会 (WEB会議)
2021年3月10日	第5回 東北ブロック役員会

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容
青森県	県内物件が減少しており県外物件を加工しているファブは山積みはありますが県内中心に加工しているファブは現状は厳しいとのことで周りのファブより仕事を回してもらっているファブも多いです。
福島県	山積みは、Hグレード:6か月、Mグレード:1.5～10ヶ月、R・Jグレード:0～10ヶ月となっている。直近の稼働率では、5割程度の会社が90%以下、4割程度の会社が100%の状況です。まだまだ、安値物件も見られますが、見積りの数も少しずつ増えてきており、金額も戻り基調であるため、目先の山積み確保に走らないよう注意する必要がある。また、鋼材の値動きにも引き続き注視したい。 また、加工中の物件も相変わらず、図面決定の遅延、現場の工程延期などにより工場の稼働状況に大きな影響が出てしまうことが多々ある。
岩手県	新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向にあるため新年度事業は例年通り実施できることを期待しています。
秋田県	山積み・稼働率共バラつきがあります。前回報告時より引き合い物件数が少しずつ増えてきている印象ですが、まだ先行き不透明で不安との声は共通です。
宮城県	S・Hグレードは年内の山積みは確保している。Mグレード以下は多い所で3か月、少ない所は1ヶ月で全体的に少ない。稼働については80～100%が多い。相変わらず民間物件、100t～300t規模の物件が少なく、Mグレード以下は苦戦している。宮城県もしくは東北の大型物件が多く出てきていることもありS・Hグレードは引き合いが多い。しかし物件の規模に関わらず、コロナの影響で物件の中止、遅延が多く出ており、各社、山積みの調整に苦労している
山形県	Hグレード 6～9ヶ月、Mグレード 4～6ヶ月の山積み。稼働率は概ね90%が多い。
	※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。